



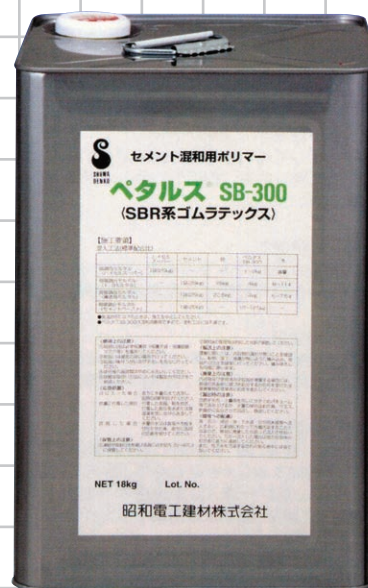
ペタルス® SB-300

- ・ペタルス®SB-300は、モルタル工事に使用するSBR（スチレン・ブタジエン・ラバー）系のセメント混和用ポリマーです。
- ・ハイモル®シリーズや現場調合モルタル等への混入により、下地との接着力及びモルタルの耐摩耗性・耐吸水性等を向上させ、作業性の良い樹脂モルタルが得られます。

成分	SBR系ゴムラテックス
密度	1.02g/cm ³
粘度	200mPa・s以下
外観	乳白色液体
固形分	45±1%
P H	7.5~9.5
用途	既調合モルタルへの混入 現場調合モルタルへの混入
包装	18kg角缶入り

※ペタルス®SB-300は、セメント混和専用ですので、塗布での使用は避けてください。

※用途につきましてご不明な点がございましたら、施工前に必ず当社へご相談ください。



日本建築仕上材工業会登録

商品名	ペタルス®SB-300
表示登録番号	1109008
ホルムアルデヒド放散等級区分表示	F☆☆☆☆
製造業者等名称	昭和電工建材株式会社
ロット番号	梱包に表示
問い合わせ先	http://www.nsk-web.org/


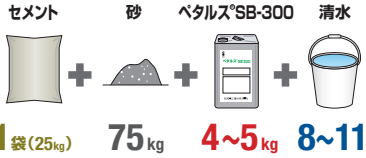
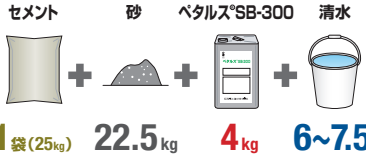
本製品は ISO 9001 認証事業所によってつくられています。

昭和電工建材株式会社

特長

- 各種下地との接着性に優れたモルタルが得られます。
〈適用下地〉コンクリート・モルタル・PC板・ALC板・鉄骨・鉄筋・鉄板等
- モルタルの曲げ強度、耐摩耗性、耐衝撃性が向上します。
- 鉄筋の防錆効果及び防水性に優れたモルタルが得られます。
耐透水性に優れていますので、鉄筋の防錆保護及び防水の効果に優れたモルタルが得られます。
- モルタル・コンクリートの中酸化防止に効果があります。
気密性の高いモルタルが得られます。中酸化をもたらす空気中の炭酸ガスからモルタル及びコンクリートを守ります。

混入工法

	標準混入量 (原液の量)	施工面積
既調合モルタル		※既調合モルタルのカタログをご参照ください。
現場調合モルタル 1:3モルタル		1:3モルタルとして 約12.5㎡ (5mm厚)
現場調合モルタル 薄塗りモルタル		薄塗りモルタルとして 約17㎡ (2mm厚)

性能

■ 1:3モルタルに混入(材齢28日)

混入量	0%	10%	20%
圧縮強さ N/mm ² (kgf/cm ²)	36.1(371)	30.7(316)	29.8(307)
曲げ強さ N/mm ² (kgf/cm ²)	6.6(68)	9.2(95)	9.5(98)
接着強さ N/mm ² (kgf/cm ²)	0.8(8.6)	1.3(13.5)	1.7(17.1)
透水量(g)	20.3	4.1	3.9
透水比	100	20	19

- ・ 曲げ、圧縮強さ：JIS R5201に準拠。養生：20℃、65%RH。
- ・ 接着強さ：コンクリート歩道板下地、建研式引張試験機。養生：20℃、65%RH。
- ・ 透水試験：JIS A 1404に準拠、但し水圧1kgf/cm²×1時間。

■ ハイモル補修用に混入(材齢28日)

混入量	0%	10%	20%
圧縮強さ N/mm ² (kgf/cm ²)	19.4(200)	21.8(224)	22.0(226)
曲げ強さ N/mm ² (kgf/cm ²)	4.7(48)	5.1(52)	6.6(68)
接着強さ N/mm ² (kgf/cm ²)	1.4(14.2)	1.6(16.3)	2.5(26.1)
透水量(g)	16.7	6.6	3.1
透水比	100	40	19

注意事項

〔施工上の注意〕

- 気温が5℃以下の時は施工を中止するか、適切な保温、採暖を行ってください。
- 施工中及び施工後、硬化前に降雨、降雪の恐れのある場合は施工を中止してください。

〔使用上の注意〕

- 取扱時は、必ず保護具(保護手袋、保護眼鏡、マスク等)を着用してください。
- 取扱いは換気の良い場所で行ってください。
- 取扱い後はうがい及び手洗いを充分に行ってください。
- 使用後の器具類は早めに水洗いしてください。

〔応急処置〕

- 目に入った場合：直ちに多量の水で洗浄し、医師の診断を受けてください。
- 皮膚に付着した場合：付着した衣服、靴を脱ぎ、付着した部分を水または微温湯を流しながら洗浄してください。
- 誤飲した場合：多量の水または食塩水を飲ませ吐かせた後、直ちに医師の診断を受けてください。

〔保管上の注意〕

- 凍結や直射日光を避ける為に必ず室内(5~40℃)に保管してください。
- 開封後の使用残は密封した状態で保管してください。

〔運送上の注意〕

- 運搬に際しては、内容物の漏れが無い事を確認し、転倒、落下、損傷が無いように積み込み、荷崩れの防止を確実に行ってください。積み降ろしも同様に願います。

〔廃棄上の注意〕

- 内容物及び使用済み空容器を廃棄する場合には、都道府県条例に基づき処理するか許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。

〔漏出時の注意〕

- 流路を毛布・土嚢等を用いてせき止めバキューム等で汲み上げるか、少量の場合はおが屑、ウエス、乾燥砂に吸収させて回収し、焼却してください。

〔環境への配慮〕

- 海・河川・湖沼・池・下水道・公共用水域等へ流入すると、広範囲にわたって汚濁汚染することとなるので、絶対に廃棄したりしないでください。
- 万が一流入した場合は地方自治体の担当者に直ちに連絡してください。
- また、地下水を汚染する恐れのある地中には捨てないでください。

このカタログの記載内容は2015年8月現在のもので、製品改良のためにことわりなく仕様変更する場合がありますのでご了承ください。
カタログに記載の数値は標準値であり、保証値ではありません。安全上の注意事項の詳細については別途、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。

昭和電工建材株式会社

■ 本社・建設資材営業部
〒221-0024
横浜市神奈川区恵比須町2-1
TEL(045)444-1691
FAX(045)444-1699
<http://www.sdk-k.com/>

■ 仙台営業所 〒983-0841 仙台市宮城野区原町3-7-14
■ 名古屋営業所 〒460-0008 名古屋市中区栄3-11-23
■ 大阪営業所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島6-5-3
■ 福岡営業所 〒812-0025 福岡市博多区店屋町5-22
■ 関東SCMセンター 〒120-0024 足立区千住関屋町1-4
■ 東北SCMセンター 〒983-0034 仙台市宮城野区扇町1-7-2
■ 中部SCMセンター 〒452-0837 名古屋市西区十方町172
■ 関西SCMセンター 〒567-0058 茨木市西豊川町14-3

TEL (022) 742-5077 FAX (022) 291-1911
TEL (052) 249-3151 FAX (052) 249-3152
TEL (06) 6100-2202 FAX (06) 6100-1232
TEL (092) 281-9881 FAX (092) 281-9505
TEL (03) 3881-5001 FAX (03) 3870-3952
TEL (022) 231-2070 FAX (022) 231-2073
TEL (052) 501-2421 FAX (052) 501-2424
TEL (072) 641-6399 FAX (072) 641-6401

【ISO 9001 品質マネジメントシステム登録事業所】